

## 令和元年度 第2回 経営協議会 議事要録

日 時 令和元年10月2日(水) 15:00~16:55

場 所 事務局1号館2階会議室

(構 成 員) 益議長, 石田委員, 和泉委員, 井戸委員, 河村委員, 久間委員, 佐藤委員, 水本委員,  
渡辺委員, 藤野委員, 鞠谷委員

(構成員以外) 榎並監事, 三矢監事, 中村副学長, 井村副学長, 高田副学長, 桑田副学長,  
屋井副学長, 伊東副学長, 関係部課長・事務長

○ 令和元年度第1回経営協議会議事要録(案)の承認

○ 審議事項

1. 田町キャンパス土地活用事業募集要項等について

藤野理事・副学長から, 資料1-1から資料1-6に基づき, 10月中に公表を予定している田町キャンパス土地活用事業の募集要項等について説明があり, 審議の結果, これを了承した。

【主な意見等】

- ・産学連携の相手先企業については, 従来東工大と付き合いのある企業だけではなく, 外資企業にも積極的に参加いただきたい。
- ・民間との共同研究は, 従来の日本の大学における産学連携の仕組みでは回らない部分が出てくると思うので, 新しいルールで柔軟にご検討いただきたい。
- ・ブランディングという観点でもいろんなことを展開していくという意味で, 同窓会との関係が重要ではないか。
- ・多目的ホールや講義室, 会議室の使いやすさについて, 会議室の収容人数を含めて国際会議をやる時にどの程度の規模が一番いいのか慎重にご検討いただきたい。

2. 株式会社Tokyo Tech Innovationへの出資に係る認可申請について

佐藤理事・副学長から, 資料2-1から資料2-4, 席上配付資料に基づき, 株式会社Tokyo Tech Innovationへの出資に係る認可申請について説明があり, 審議の結果, これを了承した。

【主な意見等】

- ・東工大の先生方は, 学生の教育又は最先端の研究を推進することに加えて, 幅広いアウトリーチについて協力が得られるという状態になっているのか。
- ・これからの大学はやはりコンサルタントとして活動していかないといけないのでいい提案だと思う。ただ実際にやる時はなかなか大変で, 何をもって東工大の強みとするかということは今からしっかり考える必要がある。
- ・新しいビジネスをやられるというのは時間がかかるし, ベースになる収入がないと難しいと思うので, 立ち上がりのところは大学がサポートしないといけないのではないかと。
- ・名誉教授の先生方を何らかの形で巻き込んでいってはどうか。

- ・例えば地方自治体が講習会やコンサルティングに近い業務を格安でサービスとしてやっているの、競争にならないのではないかと懸念している。

○ 大学運営の諸問題について

学長から、資料3に基づき、「オープンイノベーション機構整備事業」、「国立大学イノベーション創出環境強化事業」及び「国立大学経営改革促進事業」への採択について報告し、各事業における構想について説明した後、意見交換が行われた。

【主な意見等】

- ・東工大をより元気にするというのは分かりやすい。大学内に対してこういう執行部の方針をしっかりと伝えてほしい。学外に対しても学生の確保につながるし、教員の確保につながる可能性が十分にあるので、戦略的にどのように広報していくのかが重要ではないか。

○ 報告事項

1. 会計監査人の選任について

藤野理事・副学長から、資料4に基づき、会計監査人の選任について報告があった。

○ その他

1. 次回開催について

学長から、今回は、令和元年11月20日（水）15：00から、事務局1号館2階会議室で開催する旨の案内があった。

以 上

資 料

- 1-1. 田町キャンパス土地活用事業募集要項等について
- 1-2. Tokyo Tech Innovation Center (仮)
- 1-3. 東京工業大学田町キャンパス土地活用事業 募集要項 (案)
- 1-4. 事業協定書 (案)
- 1-5. 東京工業大学田町キャンパス土地活用事業 審査基準書 (案)
- 1-6. 東京工業大学田町キャンパス土地活用事業 要求水準書 (案)
- 2-1. 出資に係る認可申請書 (案)
- 2-2. 株式会社 Tokyo Tech Innovation 定款 (案)
- 2-3. 株式会社 Tokyo Tech Innovation 事業計画 (案)
- 2-4. 役員の略歴
3. 国立大学法人における会計監査人の選任について
4. 経営改革促進事業等における取り組みと将来の資金投入計画について

席上配付資料

1. 職務経歴書 (代表取締役候補者)